



水谷区長

「区政会議」でいただいたご意見と、検討状況をご紹介します！！

～第3弾は「区政会議(第1回合同会議)」です～

■区政会議とは

- ・区政運営にかかる方針や区における施策・事業について、区民の皆様からご意見・評価をいただき、そのご意見等を施策・事業の改善や新たな展開等に反映させていくために、各区において開催しています。
- ・天王寺区では、「区政会議」を「区政有識者会議」と「区政戦略会議」に二分して進めており、重要な事項については合同での会議を開催しています。
- ・「区政有識者会議」は公益活動を行う団体の役員15名で構成し、長年天王寺区にお住いになり天王寺区政を支えていただいた経験と知識に基づいた意見・評価をいただくことをねらいとしています。
- ・「区政戦略会議」は公募委員13名で構成し、天王寺区での居住年数が短い方、これまで地域活動にあまり参加してこられなかった方など、様々な視点から意見・評価をいただくことをねらいとしています。

■区政会議（第1回合同会議）を開催しました(平成26年7月31日)

平成25年度区運営方針の自己評価および平成27年度の取組について議論を行い、委員の皆さんから次のようなご意見をいただきました。

① 子育て・教育について（8件）

いただいたご意見	検討状況 (平成26年11月現在)
《子育て愛あいフェスティバル、子育て支援サークル》 〔ご意見〕 ・子育て関係の行事に母と子だけではなく父親の参加もみられるようになってきた。 ・子育て支援サークルは、本当に困っている方に居場所を提供する機能を有し、存在意義はある。今後活性化も必要である。	・「子育て愛あいフェスティバル」などの行事に父親の参加も見られるようになったことは、地域の民生委員、主任児童委員の皆さんのご尽力の賜物と考えております。 ・平成26年5月号からリニューアルした区広報紙においては子育て情報の充実を図っており、子育て支援サークルなどの情報を掲載しております。 ・また、スマートフォンを使った新たな子育て情報提供事業も平成27年2月に運用開始予定です。
《ジュニアクラブ》 〔ご意見〕 ・部員への参加の意思の確認を定期的に行い、活動を継続する意思があるかどうか確認を毎年確実にを行い、効率的な運営を行うべき。	・登録者に対する活動継続意思の有無については、年度末に定期的な確認を行っています。
《ひとり親家庭への支援》 〔ご意見〕 ・母子のひとり親家庭に比べて父子のひとり親家庭への支援が不十分ではないか。	・母子のひとり親家庭のみが対象だった児童扶養手当について、平成22年8月から父子のひとり親家庭が対象に含まれるようになりました。 ・また、これまで父子のひとり親家庭については対象外だった福祉資金貸付について、平成26年10月から対象に含まれるようになりました。
《学校選択制》 〔ご意見〕 ・平成27年度から学校選択制が導入され、地域外の子どもが入学することとなった際に、見守り活動をうまくできないのではないかと懸念がある。	・学校選択制の導入にあたり、校区外から通学する児童の通学時の安全確保は保護者の責任となっており、保護者向けの「学校案内」でもお知らせしています。 ・地域外から通われるお子さんについても、地域のお子さんと同じように声かけ、見守りくださいますよう、お願いします。

《小学校の施設整備》 〔ご意見〕 ・ 小学校へのクーラー設置を進め、よりよい環境づくりを進めてほしい。 ・ 家庭のトイレがほとんど洋式であり、和式トイレを使うことのできない子どもが増えている一方、小学校のトイレには未だに和式が多いので、洋式に改築すべき。
《若年者世帯等への支援》 〔ご意見〕 ・ 地域活性化のために若者や家族への投資をすべき。



・ 小学校教室へのクーラーについては平成 26 年度以降 3 期に分けて設置予定です。 ・ トイレの改築についても今後計画的に実施する予定と聞いています。
・ 天王寺区では子どもや子育て世代が多い状況にあることから、未来を担う人材の育成に取り組んでいます。 ・ 平成 26 年度より、乳幼児期から子どもの体験・教育等の機会等を提供するサービスなどに利用できる「子育てスタート応援券」の交付や、中学生を対象にディベート（討論）等を通じて英語によるコミュニケーション能力を強化する「英語による即興型ディベートスクール事業」などを新たに進めています。

② 地域福祉・健康について（5 件）

いただいたご意見
《独居高齢者等見守りサポーター事業》 〔ご意見〕 ・ 「独居高齢者等見守りサポーター事業」について、見守り活動を担うボランティアが減っているが、増やすための取組はどうなっているのか。 ・ 高齢者見守りについては、地域実情に応じてそれぞれの地域ごとで取組の進め方が異なっていることから、スタートから 1 年を経過したことをふまえて、地域ごとの状況を学びあうための報告会を開催してはどうか。 ・ 町会と区役所の取組（独居高齢者等見守りサポーター事業など）の連携が必要。
《スポーツ事業の推進》 〔ご意見〕 ・ 東京オリンピック開催が決まったので、スポーツ事業の推進を検討してはどうか。
《高齢者の社会参加》 〔ご意見〕 ・ 高齢になればなるほど外へ出ていく機会、社会参加が必要。



検討状況 (平成 26 年 11 月現在)
・ 見守り希望者に対し、月に 1 回もしくは 2～3 ヶ月に 1 回程度の訪問を行っております。 ・ 地域によって見守り活動を担っていただける方の数が異なり、訪問回数に差がありますが、地域とも情報を共有し、連携を図りながら、今後とも充実に向け取組を進めていきます。
・ 区では子どもから高齢者まで誰もが気軽に楽しめ、交流を深めることができるよう、毎年秋に「スポーツフェスタ」を開催しています。 ・ さらに、子どもがスポーツを通して夢に挑戦する意欲やチャレンジ精神を培うことができるような新たな取組を検討します。
・ 高齢者の交流の場を提供するために、各地域では定期的にふれあい型食事サービス、ふれあい喫茶を開催しており、区広報紙でも毎月場所・時間をご案内しています。 ・ また、福祉の情報の発信や、高齢者や障がいのある方への理解と新たな気づきの促し、多世代交流を図ることをめざして「天王寺愛あいふれあいまつり」を開催しています。

③ 防犯・安全・自転車について（5 件）

いただいたご意見
《自転車マナーの向上》 〔ご意見〕 ・ 小学生向けの自転車講習会の取組は有意義であり今後力を入れるべき。 ・ 自転車マナー啓発を充実してほしい。



検討状況 (平成 26 年 11 月現在)
・ 小学生向けの自転車講習会については、警察署が中心となって引き続き実施します。 ・ 自転車マナーについては、地域・企業・学校・行政が協働で放置自転車対策に取り組む「ゆめまちロードOSAKA」等キャンペーンの実施に加え、広報紙での自転車ルールを紹介、学校等を通じた啓発を行うなど、啓発の強化に取り組みます。

《放置自転車対策》 〔ご意見〕 ・ 放置自転車について「マイコミおおさか」に投稿しようとしたが手間がかかった。 ごみなどを含めて、もっと簡単に連絡できる窓口はできないか。		・ 「 マイコミおおさか 」は、民間の画像投稿サイトのアプリケーションをスマートフォンにダウンロードし、地図情報上に地域課題やその解決に向けた取組状況等を投稿する取組（実証実験）で、平成 26 年 4 月 14 日から 7 月 31 日まで、天王寺区も参加して市内 8 区で行いました。 ・ 区では、投稿に対して、関係先と連絡・調整のうえ対応にあたってきました。 ・ 「マイコミおおさか」の取組は一旦終了しましたが、区民の皆さんからのご意見、ご要望などについては、これまでどおり電話やメールなどさまざまな媒体でお受けし、関係先にお伝えします。
《撤去自転車の引き取り》 〔ご意見〕 ・ 撤去された自転車を引き取りに行きたいが、行きにくい場所にあるので容易に引き取れず、事実上放棄せざるを得ない。もっと近い場所に引き取り場所を設けてほしい。		・ 撤去された自転車については 所定の場所にて一定期間保管 されることとなります。 ・ 区としては、自転車は放置せずに駐輪場に駐めていただくよう、啓発に努めていきます。
《落書き対策》 〔ご意見〕 ・ 落書き対策をしてほしい。		・ 現在、公共施設への落書きについて実態調査を行っています。調査後は、建物所有者に対し消去依頼を行います。

④ 防災について（5 件）

いただいたご意見	検討状況 （平成 26 年 11 月現在）
《避難所開設訓練》 〔ご意見〕 ・ 避難所開設訓練を実施していない学校でも実施してほしい。	・ 避難所開設・運営訓練につきましては、これまで地域や関係先の協力を得て、主に小学校を会場に区内 9 地域で実施してきました。今後、地域や関係先と調整し、同訓練を実施していない学校等において訓練を実施していきます。
《防災訓練》 〔ご意見〕 ・ 町会単位で防災訓練を大人同士で行っているが、子どもも一緒に訓練できる場があればよい。	・ 子どもも平常時に防災について学び、災害時には自分の身を守る、みんなで力を合わせるなどの行動がとれるようになることは非常に重要であることから、子どもから大人まで多世代が楽しみながら体験できる趣向を凝らした防災訓練「あそぼうさい in 四天王寺」を平成 27 年 3 月 15 日に開催します。
《災害用マンホールトイレの訓練への活用》 〔ご意見〕 ・ 災害用マンホールトイレについて、数が少ない。各小学校に 2 つずつ配置して普段から設置訓練をしていくべき。	・ 災害用マンホールトイレにつきましては、災害時避難所周辺を基本に設置を進め、区内 60 カ所に設置しました。マンホールトイレの取扱は、専用の資機材を有する建設局または専門事業者が行うこととなっております。
《区外からの避難者への対応》 〔ご意見〕 ・ 防災訓練について、天王寺区以外の地域から避難してきた人への対応はどうなるのか。	・ 大規模災害により発生する区外からの避難者の受け入れについては全市的な検討が進められています。
《災害時備蓄物資の充実》 〔ご意見〕 ・ 府立高校にも災害用物資の備蓄を進めてほしい。	・ 災害時避難所に指定している区内の府立高校 3 校（高津、清水谷、夕陽丘）につきましては、校内に備蓄物資を置くことが困難であることから、区内に拠点箇所を設け、他の災害時避難所と同様の物資を備蓄し、災害時にはトラック協会に協力をいただき順次搬送することとしています。

⑤ まちのにぎわいについて（3件）

いただいたご意見
《天王寺真田幸村博》 〔ご意見〕 ・地域の理解を深めるために、地域の方にもっと手伝ってもらってはどうか。その際は、具体的に何を手伝ったらいいのか示してほしい。 ・もっと積極的に取り組んではどうか。
《お寺のまち de キャンドルナイト》 〔ご意見〕 ・今後も積極的に取り組んではどうか。



検討状況 (平成 26 年 11 月現在)
・平成 26 年 5 月 4 日開催の「天王寺真田幸村博 プレイベント」は、地域の皆さんの多大なご協力のもと、約 2 万 5 千人の方にお越しいただきました。 ・また、11 月 1 日には「天王寺真田幸村博」コアイベント《真田丸の陣》を開催し、地域の皆さんの多大なご協力のもと、約 4 千人の方にお越しいただきました。 ・平成 27 年 10～11 月予定のファイナルイベントまでさまざまな取組が続きますが、引き続き地域とも連携を図りつつ、ご協力をいただきながら取組を進めていきたいと考えています。 ・区としては、「幸村博」を契機に歴史的・文化的資産が集積している天王寺区の魅力を区の内外に発信していきます。 ・訪れた方が、気軽に歴史にふれることができるよう、真田幸村ゆかりの地をわかりやすく巡るための観光案内板の整備等を検討します。
・区ではすべての事業について効果検証を行っており、キャンドルナイトについても検証を行ったうえで取組を進めます。

⑥ 地域活動について（6件）

いただいたご意見
《地域活動協議会》 〔ご意見〕 ・町会に加入していない方が増えている。そのような方が地域との関係が希薄化している。 ・地域活動協議会とはどのような団体なのか知られていない。地域活動について、もっとポスターなど使って積極的な広報をすべき。
・地域活動協議会の会計について、単年度ごとに事業を完結しなければならないので、複数年で考えることができない。 ・区からの補助金は今後減っていくのではないか。自立を考えないといけない。
・地域活動協議会は地域ごとなので、参加できない団体もある。区全体の「区活動協議会」のような団体を作り、予算の少ない活動に区から予算を補助するような仕組みづくりはできないか。
《地域担当制》 〔ご意見〕 ・区役所の地域担当者の顔が見えない。



検討状況 (平成 26 年 11 月現在)
・若い住民やマンション住民など、地域との関係が薄いと思われる方々の参加促進に向け「天王寺区まちづくりセンター支部」と連携して、区広報紙などで地域活動の紹介を行うほか、各地域活動協議会によるホームページ開設を支援するなど、情報発信力の向上に取り組めます。
・地域活動協議会への補助金については、市の規定により単年度ごとの支出となっております。 ・地域活動協議会が自立した運営が行えるよう、区としても中間支援組織と連携し、具体的事例を地域へ提案するなど、コミュニティビジネス化・ソーシャルビジネス化に向けた取組を支援していきたいと考えています。
・地域活動協議会は、地域課題を共有しながら活動できる概ね小学校区等の地域を単位に、各種地域団体や企業、NPO、これまで地域活動への関わりが薄かった人たちなど多様な各主体がその特性を発揮し、さまざまな地域課題に取り組む自律的な地域運営をめざす仕組みです。 ・区では地域実情に応じて地域活動協議会の運営を支援しており、財政的支援については、現在のところ、区予算の範囲内ではありますが、各地域活動協議会に対してということになります。
・各地域ごとに、地域課題を共有し、協働して課題解消に向けて取り組む「地域担当職員」や、区政に関する情報をお知らせし、要望・意見の聴き取りを行う「まちかどパートナー」を配置しています。 ・今後とも地域の行事に積極的に参加していきます。

■区政会議は傍聴できます

区政会議は傍聴することができます。開催日程などは、詳しくは区ホームページをご覧ください。また、議事録は区ホームページのほか、区役所でもご覧になることができます。

【問合せ先】 事業戦略室(PDCA) 電話： 6 7 7 4－9 9 1 0 FAX： 6 7 7 2－4 9 0 4